診療科•対象疾患	呼吸器内科•肺癌
プロトコール名	ネオアジュバントCDDP+PEM+Durvalumab(3週毎)
1コース日数	21日
催吐リスク分類	高度

薬剤名	投与量	day1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21				
イミフィンジ注	1500mg/body																									
シスプラチン注 ペメトレキセド注	75mg/ m i̇́	•																								
ペメトレキセド注	500mg/ m ²	•																								
														Ţ												

処方

パンビタン末 1g 1日1回 朝食後

初回投与日の一週間以上前から開始し、最終投与日から22日目まで連日服薬

メチコバール注500 µg 2A 筋注

初回投与日の少なくとも7日前に投与、以後、最終投与日から22日目まで9週ごとに投与

デカドロン錠(4) 2錠 1日2回 朝昼 (day2、3、4)

(必要時)オランザピン錠(2.5) 2錠 1日1回 夕(day1、2、3、4)

- ※ 治療前日から翌々日まで、通常の飲水に加えて、経口補水液500mLを1日2本 飲水すること
- ※ 1日尿量が3000mL以上になるように調整
- ※ 当日は測尿を行う
- ※ イミフィンジ: 体重30kg以下の場合の1回投与量は20mg/kg
- ※ 4コース
- ※ 非扁平上皮癌

治療スケジュール

